

てまり通信 第105号

2025年11月発行

朝晩かなり冷え込む季節となりました。皆さまには如何お過ごしでしょうか。（文
高木万知子）

最新点訳案内

『ラジオ深夜便』9月号・10月号・・・NHK ラジオ番組の月刊誌から「アンカーエッセー」を点訳しました。

『らくらくクッキング』・・・9月号はレシピ以外に虎ノ門ヒルズのお店を紹介した記事や、わさび農家にまつわる記事などを、10月号は秋の食材を使った料理などを紹介しています。

『ねこのきもち』・・・9月号では「避難訓練をやってみよう！」でいざという時の訓練や備えを紹介しています。10月号では「年代別シニア猫にしてあげたいお世話って？」で年を重ねることによる猫の変化を知り、それに応じた年代別のお世話が載っています。

『いぬのきもち』・・・9月号ではシリーズもの「いつものほほん柴犬日和」が今回で連載100回目となり、筆者から読者の皆様への感謝の気持ちと、イラストエッセイを書くきっかけを書かれています。10月号では「“めぐりがいい”は健康の基本！いいオシッコの作り方」で泌尿器のトラブルをなくし、いい状態を保つために飼い主さんが出来ることを紹介しています。

『リーガル・ピース！』・・・上司の収賄疑惑が原因で退職に追い込まれた女性は、“和解の達人”と呼ばれる弁護士に真相の解明を依頼し、一級建築士や臨床心理士など個性的な仲間も巻き込み、トラブルに立ち向かう全4編のリーガルエンタテインメントです。

『府中市民交響楽団第92回定期演奏会』プログラム・・・10月12日に開催されました。

『府中「第九」2025第20回府中市民第九演奏会』チラシ・・・12月14日（日）に開催されます。

『手打ち』・・・新聞記事から8月、9月は「天声人語」を点訳しました。どちらかを同封させていただきました。

「第45回福祉まつり」について

10月19日（日）にけやき並木通りと府中駅南口ペDESTリアンデッキで開催され、「てまり」は点字体験コーナーに参加しました。当日はあいにくのお天気でしたが、幼児から大人の方まで楽しみながら体験していただきました。

点字体験授業

10月16日に府中市内の小学校で点字体験授業を行いました。最初に点字の仕組みを説明し、その後児童には自分の名前を打ってもらいました。初めての点字体験に戸惑いつつも、名前を打てた時はとても嬉しそうでした。この体験をきっかけに、点字を身近に感じてもらえればと思います。

てまり日和

9月の東京新聞に、「幸せの白杖 自由に外出」という記事がありました。視覚障害のある子供たちが大人用の白杖を切って使うなど困っていると知った金沢市の教員と長野県の企業が開発に乗り出し、成長に合わせて長さを調節できる特製の白杖を全国の特別支援学校に寄贈したそうです。そして視覚障害のある子供たちが思うように外出ができ、社会との関わりを増やす後押しが出来たらと、その後も研究を続けているそうです。

私事ですが、先日股関節の手術をしまして、今はリハビリ中です。外出時には転倒予防のため杖を使っています。エレベーターの乗り降りの際、「お先にどうぞ」と開閉ボタンを押して先に乗り降りさせてくださったり、狭い歩道を歩いていると、若いお母さんが小さい子供を待たせて道を譲ってくださったり、皆様のご親切に心が温まり感謝しております。いろいろと物騒な事件の起こっている世の中ですが、自分だけでなくほかの人も幸せに過ごせる世の中にみんなでしていきたいですね。

点訳ボランティアてまり 連絡先

てまりメールアドレス temari6ten@yahoo.co.jp

代表 石黒喜美子